

第 1 部会のヒアリング項目

No.	対 象	ヒアリング項目	回 答	所 管
3	【計画事業66】 自転車等の適正 利用の推進	<p>①平成22年度実行計画のローリングの際、放置実態の精査や関係工事の進捗状況により、整備する駅舎の数を変更したというのは、どういうことでしょうか。</p> <p>②収容台数が不足している駐輪場は、全体がいくつで、そのうちのどれくらいあるのでしょうか。</p>	<p>①区境である初台駅周辺の放置自転車の実態を調査し、渋谷区で設置している既存駐輪場を活用することが可能であると判断したため、駐輪場の設置をとりやめました。 また、四ツ谷駅については、今後行われる近隣の再開発事業の中で、駐輪場の整備をするよう申し入れを行っており、当面整備を見送ることとしたものです。</p> <p>2区内31駅のうち整備目標量に達していない駅は20駅に及びます。平成22年度末現在、今後の整備目標量は、2,259台です。</p>	みどり土木部 交通対策課
4	【計画事業68】 都市計画道路の 整備（補助第72 号線）	<p>①補助第72号線の整備計画の概要を図で教示願います。この中で、第Ⅰ期区間及び第Ⅱ期区間の用地買収及び道路整備の状況を示してください。</p> <p>②第Ⅰ期区間の取得面積について、22年度において指標を変更した理由は、どのようなことですか。また、その区間の買収が進まないのは、どのような事情があるのでしょうか。さらに、その区間の買収を早期終結させる方策は、どのように考えていますか。</p>	<p>①補助第72号線の整備計画の概要及び第Ⅰ期区間の用地買収の状況については別図のとおりです。 第Ⅱ期区間については用地買収も完了し、現在、道路の築造工事を実施しています。本年11月頃には工事が完了し、諏訪通りから大久保通りの全区間が開通する予定です。</p> <p>②指標を変更した理由は、第1次実行計画との整合性を図り、23年度の買収予定合計面積に時点修正したものです。 買収が進んでいない理由として、土地所有者等の権利関係が複雑であり、関係権利者との交渉に時間を要していることです。 また、早期終結させる方策は、土地収用法の手続きを行って、強制的に土地を取得するなどありますが、現在は早期に土地を取得できるよう土地所有者等との話し合いを進めております。</p>	みどり土木部 道路課

第 1 部会のヒアリング項目

No.	対 象	ヒアリング項目	回 答	所 管
5	【計画事業69】 人にやさしい道路の整備	<p>①人とくらしの道づくり事業3路線の整備について、地域との協働により、どのような成果を上げることができたのでしょうか。また、地域との協働の内容や方法は、どのようなものですか。</p> <p>②人とくらしの道づくりでは、実際に安全安心や環境保全の観点から、どのような成果があると分析していますか。</p>	<p>①ワークショップ形式により地域の課題や問題を整理・意見集約を行いました。</p> <p>②交通安全対策として、車両流入部の狭さくにより通過交通の抑制、速度抑制を行っています。また、舗装色分けにより歩行空間と車両通行部分を明示し安全性の向上を図るとともに、交差点注意喚起を行っています。</p> <p>環境対策として、保水性舗装を採用しています。保水性舗装は、舗装内に貯留した雨水等を自然蒸散させ大気温度の低減効果があります。</p>	みどり土木部 道路課
6	【計画事業75】 魅力ある身近な公園づくりの推進	<p>身近な公園の整備や運営について、住民の利用者ニーズをどのように反映させているか、具体的に教示願います。</p>	<p>身近な公園の新設・改造にあたっては、地域住民と協働で公園の利用方法や整備内容を考えるため、ワークショップを開催しています。例えば「富久さくら公園」(平成21年3月開園)を新設する際には、ワークショップを5回開催し、公園の利用方法や必要な施設等について十分な話し合いを行いました。この結果、犬の入園を可とすることや流れ施設等の設置、公園の名称などが決まりました。またワークショップ参加者を中心に公園サポーターが結成され、公園の管理運営においても地域住民との協働活動が現在も行われています。</p> <p>今後とも地域住民の意見やアイデアを公園の整備や運営に活かし、利用ニーズを反映した公園づくりを進めていきます。</p>	みどり土木部 みどり公園課